

1

六年生の川本さん、中川さん、そして青木さんの三人が、春の遠足に出かける五年生の代表A・Bの二人に、遠足で行うレクリエーションについて助言をしています。次は、そのときの【助言の様子】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【助言の様子】

※①・②・③の発言の内容は、あとの問いと関係があります。
※()の中の言葉は、そのときの様子を説明したものです。

川本

五年生A

こんにちは。ここにすわっていいよ。(やさしい態度)

はい。(きんちようした様子)わたしたち二人は、学年のレクリエーション係をしています。わたしたちは春の遠足で行うレクリエーションの内容についてなやんでいます。場所は、去年と同じ公園で、一時間の活動時間が決められています。わたしたち五年生としては、ボールを使ったレクリエーション活動を考えています。公園でその活動を行うときに、どのようなことに注意したらよいか、助言をもらいにきました。よろしくお願ひします。

川本

中川

今年も行くんだね。それは、楽しみだね。(笑顔)

わたしたち三人もレクリエーション係だったのよ。去年も

みんなが納得なっとくするように提案をするのは大変だったわ。わたしたちの体験が役に立てばうれしいわ。何でもかまわないので聞いてね。(ほほえむ)

五年生A・B

ありがとうございます。(ほっとした様子)

青木

① いろいろなレクリエーションを楽しめると思うけれど、前もって何か調べていることはあるかな。(笑顔)

五年生B

はい。先生にお願いをして、去年の活動の様子が分かる写真と、公園の案内図をいただきました。これです。(写真と案内図を見せる)写真を見ると、グループ別にボールを使った活動やバドミントンなどをしてていることが分かります。また、案内図を見て、公園は学校の運動場よりもせまいのではないかと思いました。実際の広さは、どのくらいでしょうか。



川本

学校の運動場の三分の二くらいの広さしかないよ。

中川

② 前もって自分たちで資料を探し、去年のこともとにしながら、できそうな活動について考えようとしているのね。係として、とても大切なことね。(感心した様子)

五年生A

そう言ってもらえると安心します。(A・B共にほっとした様子) 五年生の一部にサッカーを希望する人がいるのですが、この公園でサッカーはできるでしょうか。

青木

いや、この公園でサッカーの試合は無理だな。川本さんが言ったように、この公園はサッカーの試合ができるような広さではないよ。でも、少ない人数でパス回しくらいならできると思うな。

川本

③ 実はね、案内図にはかいていなかったと思うけど、この公園にはいろいろな道具があって、無料で貸し出しをしているんだよ。(明るく)

五年生B

へえ、そんなものがあるのですか。この案内図だけでは、分かりませんでした。いろいろな道具にはどのようなものがあるのですか。

中川

サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、長なわなどがあったわよ。それにバスケットコートもあるのよ。

五年生A

グループに分かれて、その道具を使って活動すればいいね。(五年生Bの顔を見て)

五年生B

そうだね。(五年生Aと顔を見合わせる) 六年生のみなさん、活動をするグループは、何人ぐらいがいいと思いますか。

青木

そのことについて、二人はどう思うかな。少し二人で相談してごらん。

五年生B

(五年生Aと相談したあと) みんなにアンケートをとって、希望するレクリエーションごとにグループをつくるのがいいと考えました。どうでしょうか。

川本

グループで活動することはいいかもしれないね。ただ、それにこだわることなく、全員で一つの活動をすることも考えられるね。何より大切なことは、レクリエーションを何のためにするか、確かめておくことだね。

五年生A

はい、分かりました。もう一度考えてみます。六年生の助言をもとに、よりよい活動にしていこうと思います。今日はありがとうございました。

青木

みんながよく話し合って、よりよい活動ができるといいね。

一 【助言の様子】の中の――部から、五年生は二人とも安心してやっていることが分かります。それは、六年生が五年生に対してどのように対応したからだと考えられますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 六年生が、五年生の相談に対して、分からないことをいろいろと質問をしていたから。
- 2 六年生が、五年生の立場を理解し、体験を生かして期待にこたえようとしていたから。
- 3 六年生が、五年生の相談内容を予想し、前もって自分たちの考えを用意していたから。
- 4 六年生が、五年生を敬おうとする気持ちを表すために、敬語を使って話していたから。

二 【助言の様子】の中の①・②・③の三人の発言は、それぞれどのようなねらいがあると考えられますか。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 相手の考えのよさやくふうしたところを見つけ、そのことを認めようとしている。
- 2 自分の成功や失敗から学んだことを話し、相手が問題を解決できるようにしている。
- 3 相手もっていない情報を示し、選ぶことができることからを広げようとしている。
- 4 相手がことごとについて、どれくらいの情報を知っているかを確かめようとしている。

